

高砂大学校 同窓会だより

第 86 号

高砂大学校同窓会

〒920-0901 金沢市彦三町1-15-5 電話(076)261-8101

金沢市中央公民館彦三館二階

会長 小野屋 隆雄

事務局長 小泉 増一

編集担当 田和健一

<http://www.takasagoob.net>

新金沢美術工芸大学

あけましておめでとうござります。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えになられたことを心よりお慶び申し上げます。

高砂大学校同窓会におかれましては、日頃から会員相互の親睦を図るとともに、文化や芸能など幅広い分野における生涯学習活動に熱心に取り組んでおられます。また、共同募金活動をはじめとする社会奉仕活動や、金沢マラソンの沿道応援などの本市事業にも力強いご協力をいただいており、ここに深く敬意と感謝の意を表する次第です。

新型コロナウイルス感染症の影響で、この数年間、皆様の活動に制限がかかっていましたが、昨年五月の五類移行に伴い、同窓会の各種事業がコロナ禍前と同様に開催され、皆様方が、従前のとおりご活躍されていると伺い、喜ばしく思つております。そして、本市の質の高い文化に触れながら行われる皆様の活動が、まちへの愛着と豊かな心を育むことにつながつていくことを期待しています。



新春を迎えて

金沢市長 村 山 卓

あけましておめでとうござります。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えになられたことを心よりお慶び申し上げます。

また、高砂大学校同窓会が創立六十周年を迎えられ、会員の皆様が、意気軒昂に同窓会活動にも参加されているとお聞きしております。大変感服しております。

私は、金沢のまちの魅力は、藩政期以来培われてきた「文化」にあると考えています。本市の唯一無二の個性である「文化」の影響はまちづくりのみならず、市民生活の各般に及んでおり、このことが金沢の魅力を際立たせています。人の温かみが伝わり、私たちの心を豊かにしてくれる「文化」を大切にし、磨き高めていくためにも「世界に誇る文化都市金沢の実現」に向けた取り組みを加速させていきたいと考えています。

結びに、新しい年が小野会長様をはじめ高砂大学校同窓会の皆様にとつて実り多き一年となりますよう、また、会員の皆様が益々ご健勝にてご活躍をされ、高砂大学校同窓会がさらにつ発展されますよう、心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

新春にあたり

金沢市

教育長 野口 弘



高砂大
学校同窓
会の皆
様、新年
おめでと

うございます。

皆様方には、健やかに新春をお迎えになられましたことを心よりお慶び申し上げますとともに、日頃から本市の生涯学習の推進に多大なご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

高砂大학교同窓会におかれましては、ここ数年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動が制限されましたが、昨年、その制限は緩和され、「すこやか体育まつり」「作品発表会」「生きがい演芸発表会」等の各種事業が同窓会創立六十周年記念とあわせ、盛大に開催されたと聞いております。

会員の皆様方の積極的な活動姿勢に心から敬意を表しますとともに、これらの活動をおして得られた知識や経験を、ぜひ町会や地区公民館など、地域で生かしていただきたいと思います。皆様方の地

道な活動の積み重ねが生涯学習の裾野を広げるとともに、地域コミュニティを充実させることと確信しております。

本市といたしましても、すべてのライフステージにわたる多様な学習ニーズへの対応、金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組むなど、生涯学習の内容充実とその推進に努めるとともに、高砂大학교同窓会への活動にも意を用いていきたいと考えておりますので、会員の皆様のご理解とご協力を願いたい

ここ数年間、私たちの生活に制約をもたらしたコロナウイルス感染症の法的位置づけが、昨年五月に五類感染症となり、ようやくコロナ禍前の生活を取り戻すことができ、その有りがたさを、日々感じているところです。

新しい年を迎えるにあたり、物価高騰など先行きがなかなか見通せない社会情勢ではあります。引き続ぎ、皆様の新たな知識吸収について、学びに取り組まれる意を用いていきたいと考えておられますので、会員の皆様のご理解とご協力を願いたい

一方で、物価高騰など先行きがなかなか見通せない社会情勢ではあります。引き続ぎ、皆様の新たな知識吸収について、学びに取り組まれる意を用いていきたいと考えておられますので、会員の皆様のご理解とご協力を願いたい

高砂大학교同窓会の活動も、体育まつり、作品展、演芸発表会の三大事業が、同窓会六十周年記念とあわせて、盛大に開催されました。また、会員の皆様の活動等もコロナ禍前のレベルにまで戻りましたが、私も体育まつりなどに参加させていただき、皆様が精力的に取り組まれている姿を拝見して、大変うれしく思つた次第であります。

一方で、物価高騰など先行きがなかなか見通せない社会情勢ではあります。引き続ぎ、皆様の新たな知識吸収について、学びに取り組まれる意を用いていきたいと考えておられますので、会員の皆様のご理解とご協力を願いたい

新春を迎えて

金沢市教育委員会生涯学習課

課長 村田 昌人

新年明
けまして
おめでと
うござい
ます。

高砂大학교同窓会の活動も、体育まつり、作品展、演芸発表会の三大事業が、同窓会六十周年記念とあわせて、盛大に開催されました。また、会員の皆様の活動等もコロナ禍前のレベルにまで戻りましたが、私も体育まつりなどに参加させていただき、皆様が精力的に取り組まれている姿を拝見して、大変うれしく思つた次第であります。

昨年を振り返りますと、10月から11月にかけて、石川県では、国民文化祭が開催され、十月十四日のオープニングイベント「文化絢爛」を皮切りとして、各所で多彩なイベントが催されました。会員の皆様も各種プログラムに参加されたことと思いますが、改めて、金沢市、石川県の文

新春のご挨拶

金沢市中央公民館

館長 藤家 利重

新年明
けまして
おめでと
うござい
ます。

高砂大학교同窓会の活動も、体育まつり、作品展、演芸発表会の三大事業が、同窓会六十周年記念とあわせて、盛大に開催されました。また、会員の皆様の活動等もコロナ禍前のレベルにまで戻りましたが、私も体育まつりなどに参加させていただき、皆様が精力的に取り組まれている姿を拝見して、大変うれしく思つた次第であります。

一方で、物価高騰など先行きがなかなか見通せない社会情勢ではあります。引き続ぎ、皆様の新たな知識吸収について、学びに取り組まれる意を用いていきたいと考えておられますので、会員の皆様のご理解とご協力を願いたい

一方で、物価高騰など先行きがなかなか見通せない社会情勢ではあります。引き續ぎ、皆様の新たな知識吸収について、学びに取り組まれる意を用いていきたいと考えておられますので、会員の皆様のご理解とご協力を願いたい

新春のご挨拶

金沢市中央公民館

館長 藤家 利重

新年明
けまして
おめでと
うござい
ます。

高砂大학교同窓会の活動も、体育まつり、作品展、演芸発表会の三大事業が、同窓会六十周年記念とあわせて、盛大に開催されました。また、会員の皆様の活動等もコロナ禍前のレベルにまで戻りましたが、私も体育まつりなどに参加させていただき、皆様が精力的に取り組まれている姿を拝見して、大変うれしく思つた次第であります。

一方で、物価高騰など先行きがなかなか見通せない社会情勢ではあります。引き續ぎ、皆様の新たな知識吸収について、学びに取り組まれる意を用いていきたいと考えておられますので、会員の皆様のご理解とご協力を願いたい

しながら補修をすすめさせていただいております。本年も段階をおつて対応してまいります。皆様におかれましてはご不便・ご迷惑をおかけすることもあるうかと存じます。が、引き続きご理解・ご協力をお願ひいたします。

結びに、新しい年が小野会長をはじめ高砂大학교同窓会の皆様にとって実り多き年となりますよう、また、会員の皆様がますますご活躍され、高砂大학교同窓会がさらに発展されますよう、心より祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。本年もよろしくお願ひいたします。

新年を迎えて

金沢市中央公民館彥三館
館長 田鶴 直人



新年明けましておめでとうございます。

高砂大학교同窓会の皆様方におかれましては、ご健康に素晴らしい新年を迎えられましたことと存じます。

さて、昨年を振り返ります

と、三月にワールドベースボールクラッソックが行われ、栗山監督率いる侍ジャパンが決勝戦でアメリカを打ち破り世界一を奪還し、日本中が大いに盛り上りました。それを皮切りに、女子サッカー・バスケットボール・ラグビーなどのワールドカップやアジア大会が開催され、勝利の歓喜はもちろんですが選手のプレーや言葉から多くの感動をもらいました。また、会場で応援する日本人サポートの振る舞いが素晴らしいと世界中から賛辞が寄せられ、日本人として誇らしく思えた方も多くいらしたのではないかでしょうか。

高砂大학교同窓会においては、創立六十周年に係る多くの記念行事が盛大に行われました。私自身もその行事に参加させていただき、六十一年と同時に、皆様方の同窓会に対する熱い思いと会員相互の強い絆をひしひしと感じました。大きな節目となつたこの年が、皆様にとってかけがえのない大切な記憶として今後に引き継がれていくものと確信いたします。また、例年行われている三大行事も、新型コロナウイルスの感染症法

と、三月にワールドベースボールクラッソックが行われ、栗山監督率いる侍ジャパンが決勝戦でアメリカを打ち破り世界一を奪還し、日本中が大いに盛り上りました。それを皮切りに、女子サッカー・バスケットボール・ラグビーなどのワールドカップやアジア大会が開催され、勝利の歓喜はもちろんですが選手のプレーや言葉から多くの感動をもらいました。また、会場で応援する日本人サポートの振る舞いが素晴らしいと世界中から賛辞が寄せられ、日本人として誇らしく思えた方も多くいらしたのではないかでしょうか。

新年のご挨拶

高砂大学同窓会

会長 小野 隆



あけましておめでとうございます。

高砂大학교同窓会の皆様方におかれましては、ご健康に素晴らしい新年を迎えられましたことと存じます。

高砂大학교同窓会会員のみなさま、本年もご家族お揃いで新春の祝賀をお迎えになられたこと

上の位置付けが五類に引き下げられ、マスクを外される方が増え表情を見て取れたせいか、参加されている方々がとても穏やかで楽しげに活動されている様子が印象的でした。今年においては、昨年に増えて皆方がお元気で活発に活動されることをご期待いたします。そして、その活動の一いつつの積み重ねが、記念植樹された「しだれ桜」と共に同窓会がさらに成長し続け、次の十年に繋がるものと存じます。

結びに、高砂大학교同窓会長小野様をはじめ会員すべての皆様方が、今後益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

記念式典にご出席いただきました多くの皆様より「心がはずみ感動した」「昔を思いだし涙がでた」と暖かい励ましの言葉をいただき役員一同感動いたしました。

そして「記念誌」発刊担当の皆様には、並々ならぬご理解とご協力のおかげで「記念誌」を完成することが出来、感謝深いものがござります。

また、これまで長い間、高砂大학교同窓会を支え、より良い運営、発展させて来られました多くの皆様に深く感謝申しあげますとともに敬意を表したいと思います。

特に現在も高砂グループ代表者、ご指導していただいている講師の皆様にも深く

を心からお慶び申しあげます。

新年にあたり、金沢市長村山卓様、金沢市教育長野口弘様、彦三館館長田鶴直人様並びに関係者の皆様には本年もお世話になります。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、昨年高砂大학교創立六十周年を迎える多くの会員の皆様そして関係者の方々のお力添えによって「創立六十周年記念式典及び記念ランチパーティ」を開催、また「創立六十周年記念誌」発刊を行なうことが出来ました。

今年度、基本的活動事業はももちろんデジタル関連のパソコン教室、スマホ講習会等基本的に操作の学びによる楽しく

くの関係者の皆様のご支援と、ご協力があつてだと絶えず感謝いたしております。

これはひとえにクラス会長、運営委員の皆様そして多くの関係者の皆様のご支援と、ご協力があつてだと絶えず感謝いたしております。

さて、昨年高砂大학교創立六十周年を迎える多くの会員の皆様そして関係者の方々のお力添えによって「創立六十周年記念式典及び記念ランチパーティ」を開催、また「創立六十周年記念誌」発刊を行なうことが出来ました。

今年度、基本的活動事業はももちろんデジタル関連のパソコン教室、スマホ講習会等基本的に操作の学びによる楽しく

くの関係者の皆様のご支援と、ご協力があつてだと絶えず感謝いたしております。

これはひとえにクラス会長、運営委員の皆様そして多くの関係者の皆様のご支援と、ご協力があつてだと絶えず感謝いたしております。

今年度、基本的活動事業はももちろんデジタル関連のパソコン教室、スマホ講習会等基本的に操作の学びによる楽しく

六十周年記念行事を終えて

高砂大学校同窓会

事務局長 泉屋 和雄

○記念講演

十時～十時四十分

- ・演題「金沢市長十一年で学んだこと、感じたこと」

講師 山野義之氏

(前金沢市長)

〈内容〉

「市長室の生け花」

「山出市長からのアドバイス」

「SNS時代の効用」

普段我々には見えない苦労

話やほつとする話など温かい

その話ぶりに引き込まれながらの時間でした。

○記念演奏

十時五十分～十二時十分

- ①オーケストラ・アンサンブル

ル金沢 小編成

昭和歌謡とライトクラッ

シックの演奏と歌

サティ「je te veux」タラ

のテーマ「風と共に去りぬ」

「浜辺の歌」「イヨマンテの

夜」「川の流れのように」全

員による「ふるさと」合唱など八曲

石川県立音楽堂邦楽ホール

参加者 六五〇名

(3) 内容

○記念式典

九時三十分～十時

①挨拶 小野会長

②祝辞 金沢市長 村山卓氏、

③来賓紹介 金沢市議会議長 高誠氏

④感謝状贈呈 各グループ講師表彰 創立五十周年以後（五年以上）

JAZZ21

ポピュラー曲を二十数名の

小中学生で華麗に演奏。見事

な楽器演奏と真摯な子供達の

姿に感動、一生懸命さが胸を

打ちました。

- ③加賀豊年太鼓保存会による太鼓演奏 一曲

迫力満点の熱演に会場は大

満足の様子。お腹の底に落ちるような迫力と子供たちの熱

演に会場から大拍手が送られました。

○記念パーティ

記念式典後午後一時より

ホテル金沢にて開催

参加者三二〇名 クラス及

びグループなど

①挨拶

②グループによる演奏

③山野前市長を囲んで写真撮影など

④グループによる演奏

石川県立音楽堂邦楽ホール

参加者 六五〇名

(4) 内容

○記念式典

九時三十分～十時

①挨拶 小野会長

②祝辞 金沢市長 村山卓氏、

③来賓紹介 金沢市議会議長 高誠氏

④感謝状贈呈 各グループ講師表彰 創立五十周年以後（五年以上）

催できなかつたと痛感してお

ります。今回の記念式典及び

記念事業を一つの節目として

また新しい同窓会の歩みを皆

さんと共に進めて参りたいと

思つております。

本当にありがとうございました。

思つております。

した。

第四十一回作品発表会を振り返って

副会長 上野 健三

同窓会発表会担当

副会長 上野 健三

今年こそ、充実した作品を届けたいという想いでテーマ

は「見てください!!みんなで作りあげた元気な作品を。」

としました。

作品締切日、書道、俳句、絵画、手編み、写真、生け花、マクラメ、革細工等々、

総数三五八点もの素晴らしい

作品が集まり、どの作品からも、生きがい、楽しみ、力強

さが伝わってきました。入場者数は総数八八〇名を超えて、スタッフも大きな励みとなりました。

当日は村山市長も来られ、一点一点作品をご覧になり、予定時間を大幅に超えて会員との触れ合いを大切にされました。

当社は、一同にとつて思い出深いものとなっています。

交流プログラムには、十二

サークルが企画実施まで一様に取り組み、どの体験会、観賞会、バザーも参加者は増え、特にメインイベントのお茶会は好評で、お茶文化の深さを感じました。

また、骨密度測定は北陸大

学の三浦先生に毎年お世話になつており、健康管理に大いに役立っています。木下幸子氏の「幸福寿命を延ばし、人生百年生になろう」のユーモアを交えた講演会も満席で終えました。

改めてこの記念行事開催に当たり各クラス会長及び各グループ代表の方々にご協力を戴いたお陰と感謝しております。至らぬ点は多々あつたと思ひますが会員の皆さんのが思つております。思ひますが会員の皆さんのが思つております。

状況ではありませんでした。コロナ渦では発表会を縮小して実施していましたが、芸術サークル会員は減少傾向にあります。通常開催となつた時に、作品・参加者がどの位集約できるか分からなかつたのです。

役員、運営委員、ご協力い

ただいた皆様に深く感謝する
とともに、長い歴史を重ねる
作品発表会が、今後も継続し
て開催出来るよう、この経験
を繋いでいくことが、有意義
なものとなると思っています。

第四十五回 生きかい 演芸発表会を終えて

演芸交流担当副会長
一一二期三組 松田 寛

十月十八日午前九時三十分から、金沢市文化ホールにて、来賓として村山卓金沢市長、村田昌人生涯学習課長、藤家利重中央公民館長、田鶴直人彦三公民館長をお迎えして、式典が行われました。当日は秋らしい爽やかな天候で、朝から大勢の来場者があり、来賓の村山市長の挨拶の時点では客席の半分以上が埋まっています。開演は予定

定通り午前十時、午前中の進行は若干滞るところがあつて、お昼の休憩時間が少し短くなつたが、午後はスムーズに進行して、予定通り午後三時二〇分に終演しました。来場者数は一一四〇人、時間帯によつて多少の出入りはあるものの、観客席は一日を通して六八割の入りでした。今年は「舞台・客席一体と

高砂大学校同窓会

金沢マラソン応援を終えて

今回の発表会は大きな事故もなく、無事に終了できました。これもひとえに関係者皆様のご協力のお陰です。ありがとうございました。



朝の七時半に出発してすでに十二時間以上を経過、さぞ皆さんはお疲れであろうとの心配をよそに、バスから降りてくる皆さん元気な挨拶声が周りに響く。ありがとう！良かったよー！楽しかったよーご苦労様でした」と。数日前から天候が気になり、一時は曇りや雨の予報も出ていましたが、当日は朝から雲一つない晴天に恵まれた。最高の旅行日和の始まりです。出発前

たと思う。しかし、そんな心配はよそに高齢にも関わらず、全体の九割以上の方が参拝されたことに驚きでした。

歌詞カードとスクリーンに映すことにより、観客の皆様にも一緒に声を出していただけ、より楽しんでいただけたよう工夫しました。初めてのことでの準備不足もあって十分に周知されず、会場の歌声が大盛況とまではいきませんでしたが、確かに歌つて下さいました

朝八時から交通規制が始まると言う事で規制前の七時半に武藏が辻交差点の一角に集合しのぼり旗を立てます、又横断幕を張り巡らせ応援の準備をしている時金沢マラソンのスタート時間となりまし

秋の日帰り研修旅行 〈戸隠コース〉

エーブとなりスタートしたランナーは兼六園の下を走り橋場で左折して私どもが応援する武藏が辻交差点を直進し金沢駅へと向かいます、そこでターンして再び武藏が辻交差点へと向かい左折して香林坊へと向かつて行きました。

高砂大학교同窓会の役員一同お揃いのグリーンのジャンパーを着用しているため離れていても役員の活動がよくわかります。

同窓会会員の方々も会員証の裏面にスタンプを押しに次々とおいでいただきありがとうございました。

秋の日帰り研修旅行

〈戸隠コース〉

高砂大학교同窓会 理事 関戸 硬一

令和五年十月三十一日午後七時過ぎ、空は真っ暗で、照明で照らされた金沢駅西バス乗降所はすでに静まり返っていた。約一時間遅れで戸隠コース二号車が到着、その十分遅れで一号車が到着です。

朝の七時半に出発して十二時間以上を経過、さぞ皆さんはお疲れであろうとの心配をよそに、バスから降りてくる皆さんのが元気な挨拶声が周りに響く。ありがとう！良かったよー！楽しかったよーご苦労様でした；と。数日前から天候が気になり、一時は曇りや雨の予報も出ていましたが、当日は朝から雲一つない晴天に恵まれた。最高の旅行日和の始まりです。出発前

の七時十五分には全員集合されて時間通り七時三十分に金沢駅を元気に出発、道中の交通事情で十分ほど遅れはしまったが、ほぼ予定通りに戸隠に到着した。昼食場所の都合でバス二台の九十一人が一度に食事が困難で、先頭の二号車四十七人は食事前に戸隠神社奥社参拝、そして後発の一号車四十四人が先に昼食を済ませることになった。二号車の四十七名が中社のバス駐車場から戸隠神社の奥社に向けて参拝の為徒步で出発。片道二キロの参道で、途中の昇竜門（中間地點）までは平坦な道、そこから奥社までが石ころ道や段差のある石段が続いだり苦労です。天候に恵まれたが、雨でぬれていいたら石で滑るなど怪我が心配されるところが多く、特に二号車の人は空腹での山登りがこたえたと思う。しかし、そんな心配はよそに高齢にも関わらず、全体の九割以上の方が参拝されたことに驚きました。

澄み切った空気と爽やかな風、目の前に広がる色鮮やかな赤、黄、緑の山々の紅葉、真っ青なブルースカイとのコラボレーションに魅せられて、そこには最高の自然の演出があればこそだと思いまして。参道を歩く皆さんの姿は、目が輝き、会話が弾み、

あつと言ふ間の九十分であつたのかもしません。その後午後一時半を過ぎたころ全員で戸隠神社中社を参拝し、昼食場所の徳善院宿坊に隣接する「蕎麦極意」で一号車の皆さんと入れ替わり昼食を頂きました。地元でとれたカラフルな野菜を上手くあしらった精進料理の食材に興味新々で、一緒にいたたく戸隠蕎麦も細麺ではあるが喉越しが最高で大変美味しく皆さん堪能された様子です。靈験あらたかな山岳信仰を背景にした戸隠神社をあとに、次はフルーツランドでリンゴ狩りを楽しみました。食べ放題との前触れに意気込んで収穫体験をしましたが、リンゴの試食は所要時間三十分でいくら頑張つても二個が限度です。お土産に収穫したリンゴ三個を頂いて帰りました。今回の旅行の成果は予定した参加者全員が元気には参加できること、そして最高の天候に恵まれたこと、そしてなんのトラブルにも合わず、全員が笑顔で元気に帰つてこられたことでした。参加された皆さんと大自ら感謝しかありません。なお、今後の課題としては、食事場所の設定でした。一号車、二号車の参加者全員が一堂に集まつて交流ができる場が行程の中で取れなかつたこ

とです。今後改善を尽くしたいと思いました。

（糸魚川コース）

高砂大学校同窓会
事務局長 泉屋 和雄

秋晴れの下、金沢駅集合が午前七時四十五分の早い時間にも関わらず出発の八時には参加者全員が各各ユックを含めて六十名の参加者を乗せて全員受付終了。バスは大型、中型二台で役員五名を含めて六十名の参加者を乗せて一路北陸道を糸魚川へ。途中、有磯海ICで休憩。バスに戻る人の中にリンゴの袋を下げた方も。「戸隠神社コース」に出なくともリンゴを安くゲットと笑顔。ガイドの流暢な説明に立山連峰を窓の外に見ながら顔を左に動かしていくうちに糸魚川市到着。最初にフォッサマグナミュージアムへ。日本列島を一分する地溝帯のある町でも有名で地球の誕生からの様々な様子が展示され、ヒスイなどを展示了した地球博物館を見学。様々な鉱石が展示され初めて見るヒスイなどの色に地球の不思議を実感させられた。

糸魚川市の観光物産センターでお土産を買い求めた。ガイドさんからおすすめの商品はあつという間に完売になる始末でした。沢山の土産を

持つてお昼は『膳処くろひめ』で新鮮なお刺身などをゆつくり味わいながらの懇親を深めた。

お腹を一杯にした後は糸魚川キターレで糸魚川大火の發生、平成二十八年十二月二十二日、日本海側で発達して低気圧に南からの風でフェーン現象の下、風速二十七mの風に煽られ飛び火、三十時間に渡り燃え続けでようやく鎮火。消防に当たつた消防車は二三五台、消火に当たつた人は一九〇〇名に上つたとのことです、糸魚川大火の様子と復興の経緯の説明を受けた。若い人たちが復興に向けて様々なイベントに立ち上がりその盛り上げに大きく寄与しているとのこと。終わって大通りを挟んで向かいにある「加賀の井酒造」を見学。

加賀の前田家に由来する創業は一六五〇年、その頃から涌き出した井戸を三六〇年以上も使用しており、その味こそが加賀の井の味の秘訣とのこと。本来「加賀」とは現在の石川県、加賀藩主の前田利常が好んでいたことが由来となり、新潟においても「加賀の井」と名付けられその後、献上酒として数々の功績を残してきた由緒ある酒蔵。

二〇〇六年、加賀の井酒造は残念ながら一時事業を停止

一度倒れても立ち上がる不屈の銘醸が今回訪れた加賀の井酒造でした。試飲の後、お土産に数本を買つたり飲み比べをしたりと楽しい時間を過ごすことが出来ました。

（乗谷朝倉コース）

高砂大学校同窓会
理事 西本 幹夫

〔提言〕新春にあたり

七十周年に向けて

大胆な発想で会員の増加を

相談役 輩 健正

昨年は、同窓会創立六十周年であり、小野会長のもと、通常の事業に加え、次々と記念企画が展開された節目の年であった。

関係者のご努力により、いずれも大きな成果をあげ、内外に存在感を示したことに敬意を表すと共に、今年は七十周年に向けて、新たなスタートを切る重要な年であると考える。

中でも、小野会長がことある毎に警鐘を鳴らしてこれらに存在感を示したことには、会員減少に歯止めをかけ、同窓会の総合力を高めるることは急務である。

し債務整理に追い込まれ立ち上がるもこの大火で全焼してしまつた。しかし、二〇一八年に再び復活を遂げました。何日で残念でした。

歴史を学ぶには大変有意義な研修旅行でした。

売所、体験工房も併設されている。当日、体験工房は定休日で、

活動報告

私にとってのビデオクラブ
とは

高砂大学ビデオクラブ
一〇八期二組 宮本房義

星は観光客 夜は地元の宴
会、支配人として家でゆっくりする暇さえなく六十五歳を迎えることになった。定年者にはノルマのプレッシャーがない、朝起きて頭に何の気がありもない、何をしてこの彼岸の地を楽しもうかと考えた。

音楽はリズム感がなく、痴、絵画と書道は素養がない、ゴルフも人並みに練習するも上達しない。碁将棋麻雀等争いごとは真剣になれないと、パチンコ競馬競輪賭け事は旨い目に遭つた事が無い。事程左様にしたいことが有りません。潰す身上はないが酒浸りで肝臓を壊し廃人となるのは、他人ごとではない。自分は褒められると直ぐに舞い上がる、そのための苦労は喜びだ、これは本音だが他人にはそれと知られないようにしている。人に役立ち褒められることはなにかないか。仕事の必要でウインドウズ95の操作を作っていた、それならホームページを作つてみようと思

オが話題となつた。市議会は彦三館の視聴覚室の一角を間仕切り編集室にしてビデオクラブの後押しをしようと議決された」と聞いた。組織に組するのは得手ではないが当時の会長その人の名は小屋忠男氏、人柄にも惚れて高砂ビデオクラブに入会した。高砂ビデオクラブは高砂大学校同窓会が実行する沢山の行事のことごとくをビデオに記録している。それを私が起ち上げた同窓会のホームページにアップしている。以来八年彦三館の廊下でそれ違うと目礼される事がある、多分ビデオに映つていた誰かで、私がビデオクラブの一員だと知つての挨拶かと思つたりしている。ビデオDVDを作成すると喜ばれる。高砂ビデオクラブは私の生きがいとなつた。階段の登り二階正面編集室に灯り

い立つた。十万円を払つてN
E T 講座を受けた。そのころ
カメラはアナログからデジタル
になりビデオカメラの編集
もパソコンで出来るようにな
つた。早速ビデオカメラを
買つた。登山グループや各地
の祭り、スポーツイベントを
撮つて YouTube にアップする
楽しみを覚えた。高砂大学校
同窓会ビデオクラブに所属す
る同好の先輩より「市議会で
ゴミ問題をテーマにしたビデ

が点いていたら何をしてして
いるのかと気楽に戸を開けて
尋ねてください、多分実施さ
れた行事のビデオの編集をし
ているのでしよう、貴方も行
事の参加者なら、ご意見を聞
かせてください。勿論入部は
大歓迎です。

健康な身体づくりには？

九月十日、四十一名のツ
アーニ仲間入りして北海道へ

行つてからはもう十数年が経ち、季節やメンバーが違うのも良いかと久しぶりの遠出でした。

す。頭のテツペン 手の指先から五足の裏まで神経を沢山使いますので気の流れも良くなり、脳の活性化にもなります。全身の筋肉を持つ会組織細胞に活力を与えて新陳代謝を促進し基本的エネルギーを高めて、病気にかかりにくく健康な身体を作ります。無理のないようにゆっくりとした動きです。

彦三公民館が基本ですか教室が開いていない場合は金沢駅東口地下もてなしドームや冬場はエムザに隣接するITBプラザ六Fと三カ所で活動しています。週に、火曜、金曜日十時から十一時半まで間に十分と五分の休憩が入ります。和気藹々と運動をしていきます。もてなしドームでは観

光の方や通りすがりの方も、
様見真似で参加します。皆様
も一度見学において下さいま
せ。お待ちしています。

樂しかった北海道旅行

一〇五期二組 蚊崎惠美子

本当に楽しい車中でした。
御一緒した仲良し会の皆さんとはテーブルを囲み北海道の海の幸に舌鼓を打ち、会話もはずみ親睦が深まりました。お世話頂きました会長さんは出発前から細かい準備やご配慮を頂き感謝致して居ります。

楽しい旅をありがとうございました。

た雨も朝には晴天になり本当に良かつたです。

広大な大地の移動は長かつたですが、四日間を共にした優しいドライバーさんや親切にお世話を下さった添乗員さんそして北海道の暮らしや地元出身の有名の方々を話題に面白おかしく話して下さったガイドさん。

いるようでした。日本画家後藤純男美術館へも寄り、素晴らしい作品の鑑賞も出来ました。夜は札幌大通り公園に出向き、オオタムまつりが開催されている様子を見ました。以前に訪れた雪まつりの銀世界とは全く違った街でした。四日目は、歴史を感じさせるレトロな街並みの小樽へ：運河周辺を散策しながらガラス工芸のお店にも立寄り目の保養をした後は、新千歳空港へと帰路に着きました。

今回の旅行ではお天気に恵まれた事が何よりだつたと思います。途中、雨も予想されましたが夜はどしゃ降りだつ



操。ウォーキングの安全を神前に祈り三班に分かれてのスタートをしました。布留の高橋川を皮切りに先ず万葉集の歌碑が橋の袂に建てられており万葉集第十一巻一九九七番「石上の布留の高橋 高高に妹が待つらむ 夜そ更けにける」と詠われていました。

北コースの道はそのあとブツシユが続き竹籠や木々をかき分けての歩行となりました。昨年の南コースとの違いにびっくりするやらで最初のスタートに先を思いやられてしまいました。でも考えてみれば古代の人達はこんな道なき道を案内板もなく奈良まで歩いたことが分かりその旅の大変さを実感する事ができました。その後は平たんな道となり白川ダムを経て弘仁五年（八一四）嵯峨天皇の勅願で



小高い山の中腹に本堂を中心とした弘仁寺に到着。

翌日は八時にホテルをスタート、昨日の円照寺をスタート、暑い中でしたがそんな中、山道を歩いて白山比咩神社（末社）に到着し記念写真。ここからは奈良盆地の山々を左に見ながらのどかな田園風景が続きました。そして萩の花や五色椿で知られる白毫寺、境内からは奈良盆地の真。これから奈良盆地の山々を左に見ながらのどかな田園風景が見事に一望できしばし疲れました。けれど最後の階段が百三十段あります。そこで疲労がピーク、登るのあきらめる人も数

木造虚空蔵菩薩を安置し弘法大師が創建されたと伝えられる弘仁寺に到着。寺堂が建ち並ぶ静かな寺院に参拝。そのあと白川ダムを経て一日目のゴール、円照寺に四時過ぎに到着。たっぷり汗にまみれたウオーキングになりました。夜はお風呂には入つて疲れを洗い去りました。会員から今日の感想や思いの話を聞き大いに納得する内容でした。二次会も多くの集まりがあり楽しいひと時でした。

翌日は八時にホテルをスタート、昨日の円照寺をスタート、暑い中でしたがそんな中、山道を歩いて白山比咩神社（末社）に到着し記念写真。ここからは奈良盆地の山々を左に見ながらのどかな田園風景が続きました。そして萩の花や五色椿で知られる白毫寺、境内からは奈良盆地の真。これから奈良盆地の山々を左に見ながらのどかな田園風景が見事に一望できしばし疲れました。そこで疲労がピーク、登るのあきらめる人も数

（参考者の感想）

- ・汗びっしょりになりみんなの力で挑ん山の辺の道でした。草の茂みに咲く彼岸花、稻穂に群がる赤トンボ、鹿との遭遇など一生の思い出を作つてくれました。
- ・万葉集で詠まれた古代の道を踏みしめながら奈良時代の昔に思いを馳せることが出来ました。役員はもちろんなのこと、みなさんと縁を結ぶことが出来て感謝しています。

人ありました。そのあと国宝十二神将（薬師如来および薬師経を信仰する者を守護するとされる十二尊の仏尊）を安置する新薬師寺で見事な仏像に出会いしばらく疲れを忘れ旅の安全や祈願などそれぞれの願いをして今日のウォーキングを修了。待っていたバスで昼食場所へ。お腹を減らしていたせいか美味しい食事に舌鼓をうちビールで乾杯など。お土産をたくさん買い込んで一路帰路へ。

今回のツーディウォーカーは昨年と違つてまさに古代の道のままを実感するウォーキングになりました。「山の辺の道」が気念願の延べ三十八kmの山の辺の道を歩き切ることが出来参加者の達成感や満足感もひとしおでした。

来年はどこにいけますかの声もありました。

・初めての参加でしたがとても素晴らしいプランで驚きました。「山の辺の道」が気に入り参加したわけですが非常に内容が濃く納得のウォーキングになりました。次回も是非とも参加したいと思つております。来年は京都もいいかな？奈良第二弾、石舞台などを巡るのも？楽しみにしております。

来年はどこにいけますかの声もありました。

私は現代美術展や石川の書展など公募展を通して、古典を大切に本格派の書を追究してきました。同時に大筆をもち和の精神を伝えるため、神社仏閣では奉納揮毫を務めてきました。

大書揮毫～文化絢爛～

高砂寿雪書道会 講師 阿部 豊寿



も全員で良い思い出がまた一つ増えました。

・次のようなステキな詞を見つけました。また昨年、石川県では三十一年ぶりに国民文化祭が開催されました。十月十四日しいのき迎賓館では開幕セレモニーが行われ、馳知事が開幕宣言し、キャラチフレーズ「文化絢爛」を金文字で揮毫いたしました。

横七・二m、高さ一・八mの特大パネルに一発で書き上げなければなりません。大筆を振り下ろしたら後戻りできない緊張感。横四文字をこの大きさで書くことに苦戦しましたが、高砂寿雪書道会の多くの受講生の励ましが私の支えとなりました。

人は言葉によって、人生を大きく変えることができます。その言葉の力を筆によります。

改元の日・奉祝令和、コロナ禍での疫病退散、奥能登地震への安寧。祈りや想いをそれぞれに大筆で力タチにしてきました。また昨年、石川県では三十一年ぶりに国民文化祭が開催されました。十月十四日しいのき迎賓館では開幕セレモニーが行われ、馳知事が開幕宣言し、キャラチフレーズ「文化絢爛」を金文字で揮毫いたしました。

昇華させたのが書の世界です。

今年の春・四月三日には高砂寿雪書道会で国宝勝興寺(高岡市)へ研修旅行を行う予定であります。この日は聖徳太子がつくった十七条憲法制定日であり、全国寺院一斉に書道家が和の精神をつたえるため奉納揮毫を行います。昨年の大宝瑞龍寺に続き、国宝勝興寺で私の奉納揮毫も行われます。

是非、この機会、高砂寿雪書道会へ入会され、一緒に研修旅行へ行きましょう!

文化絢爛

高砂寿雪書道会 源田 孝子

秋の気配が日一日と深まりつつある十月十四日(土)石川県政記念しいのき迎賓館で開催された「いしかわ百万石文化祭二〇二三」の開催セレモニーに参加いたしました。セレモニーを彩るべく、阿部豊寿先生の揮毫デモンストレーションです。

舞台には縦一・八メートル、横七・一メートルの黒板がたてられ、一同いまか、いまと待つ中、「輪島・和太鼓・虎之助」による力強い演奏と共に先生の登壇です。いつものように気合一息、金文字による「文化絢爛」の文字が躍動するごとく揮毫さ

れていきます。

今までに一文字の揮毫は何度か拝見しましたが、今回は四文字、一文字毎に緊張が

高まつてくる気がして、自分が書いている訳でもないのに、書き終えられた時には、フローと大きな息をはいてしました。

「文化絢爛」の文字は秋の光をあびてとても神々しく躍動していく感動です。文字を書くことの素晴らしさを今一度再確認させられました。

「老いては好きに従え」 仲間と楽しむ朗読

語り部九官鳥の会 本田 明子

若い人生最終のステージ二〇二三に参加いたしました。セレモニーを彩るべく、阿部豊寿先生の揮毫デモンストレーションです。

ただ「音読」するのでなく読み聞かせの頭と心の中でイメージして、聴き手の感性、心に届けて感動を味わつてもらう。うわろいかもとまずは作品選びです。自分の心を震わせたも

の、読みやすいもの、聴き手に共感してもらえるもの…。

今年からは二階第一研修室で活動しています。どうぞお気

用で追うより、想像の世界が広がり心に届くものがあります。新しい作品にも出会えます。

「朗読の森」で右往左往しながら、このクラブで沢山の能力のある諸先輩や朗読が好きという仲間たちと出会いました。長い人生の旅路を歩んでこられたおひとりおひとりの人生はまるで一冊の「本」のようで、ドラマチック「ワオツ」です。年を重ねてこんな思わず出会いこそ「宝船」です。老いてからでも夢中で取り組んでいると根が生えてくるように思います。やがて芽も出てくるでしょう。

第四十五回の高砂生きがい演芸発表会は、私達にとってステージに立つたことです。これまでには机一台に楽器一台を並べて置き、二人並んで座り、第一教室第二教室それぞれに一曲ずつ演奏しました。もう一つは演奏形式です。

月曜日です。講師の八田静輔先生から、一人一人個人レッスンを受けます。先生は熱心に辛抱強くしかも的確にご指導下さいます。感謝申し上げます。

学びの成果を春と秋の朗読会、六月のあさらい会、また同窓会の演芸発表会では「朗

読劇」とした皆様にお届けで

きることは大きな喜びです。

今年からは二階第一研修室で活動しています。どうぞお気

用で追うより、想像の世界が広がり心に届くものがあります。新しい作品にも出会えます。

「朗読の森」で右往左往しながら、このクラブで沢山の能力のある諸先輩や朗読が好きという仲間たちと出会いました。長い人生の旅路を歩んでこられたおひとりおひとりの人生はまるで一冊の「本」のようで、ドラマチック「ワオツ」です。年を重ねてこんな思わず出会いこそ「宝船」です。老いてからでも夢中で取り組んでいると根が生えてくるように思います。やがて芽も出てくるでしょう。

第四十五回の高砂生きがい演芸発表会は、私達にとってステージに立つたことです。これまでには机一台に楽器一台を並べて置き、二人並んで座り、第一教室第二教室それぞれに一曲ずつ演奏しました。もう一つは演奏形式です。

月曜日です。講師の八田静輔先生から、一人一人個人レッスンを受けます。先生は熱心に辛抱強くしかも的確にご指導下さいます。感謝申し上げます。

普通は主旋律(メロディ)と伴奏ですが、ベースとオブリガードを加えて、メロディを際立たせ音に厚みを出します。

希望のパートを決めました。どのパートを弾きたいかは、皆で手を挙げて申し込みたいと思います。

決めるのは先生です。第一と第二の人が一つの机に並び、

全体の音の響き方、バランスを考えて各パートを配置し、マイクをどこに置けばより良い音が出るか。などなど大変なご苦労をされたことと想い

ます。そして発表会の前日は第一第二、一緒に集まり合同練習を本番形式で行いました。初めての三十名もの演奏でうまくゆくか心配しました。当クラブの会則の目的に掲げてある「音と音、心と心を合わせて」何とか乗り切る

「第四十五回演芸発表会」 を終えて

高砂らくらくピアノクラブ
会長 坂田 毅

かなご指導をいただいている笠間先生も該当され、感謝状を呈されました。それは第一教室と第二教室の人達が、一緒のステージに立つたことです。誰もがそんな思いだつたのです。これまでには机一台に楽器一台でした。それは第一教室と第二教室の人達が、一緒のステージに立つたことです。誰もがそんな思いだつたのです。これまでには机一台に楽器一台でした。第一教室第二教室それぞれに一曲ずつ演奏しました。それほど同時に当クラブも五周年経つた、ということです。笠間先生も該当され、感謝状を受けられました。私達会員にとつても喜ばしいことです。五周年経つた、ということです。平成三十年(二〇一八年)六月から無我夢中でやつてきました。それが同時に当クラブも五周年経つた、ということです。平成三十年(二〇一八年)六月から無我夢中でやつてきました。六名からの当クラブも三十五名に増えると共に早五年が経過したということです。まだまだうまくならない私ですが、プラス思考と生きがいを持って、これからも、同じ趣味を持つピアノクラブの仲間たちと共に、ピアノを楽しみたいと思います。

高砂石蕗句会

乱獲や秋刀魚の姿漁場に無く
結い堅く籠の補修冬支度
冬支度一人の出来る事の減り
漬物の仕込みするのも冬支度
焼きたての秋刀魚食して母偲ぶ
一人樂ひとり淋しやサンマ一匹
冬支度せんと荒縄求めけり
堀囲う薦の目清し冬支度
曾孫が来て煙で騒ぐさんま焼く
終活を兼ねて仕分けの冬支度
こも担ぎ庭師走るや冬支度

原篠義景
河村裕
中野尚志
唐木茂雄
上島ミイ
小島悦子
杉江友江
木雅夫
高松素子
西川真素美
広瀬照子
松田翠風
山ノ内敏隆

高砂沙羅の花句会

月と雲
夕日ごと母と拾ひし椿の実
終バスの客はひとりや星月夜
雨上がり葉裏に覗く柿の赤
けさもまた柿落葉掃く音軽く
両陛下に小旗を振りし秋の雨

河村裕
中野尚志
唐木茂雄
上島ミイ
小島悦子
杉江友江
木雅夫
高松素子
西川真素美
広瀬照子
松田翠風
山ノ内敏隆

身ほとりに親の箴言野紺菊
古の歌や名月過りたる

月と雲
夕日ごと母と拾ひし椿の実
終バスの客はひとりや星月夜
雨上がり葉裏に覗く柿の赤
けさもまた柿落葉掃く音軽く
両陛下に小旗を振りし秋の雨

講師 坂下信子
中村成一
渡辺修身
赤井景子
橋野澄江
中野尚志
河村裕

筋一本通し踊らぬままでいる
独り居の老いに癒しをくれるロボット
ロボットの手術信じて今を生き
わがままを通し仲間の座が白け
AIとロボット組んだ怖い夢
家の中亭主女房のロボット化
わがままも孫なら笑い許します
わが儘を包んでくれた割烹着
健診を終えてルンルン廻る寿司

細川幸恵
竹本吉紀
笛山綾子
新橋忠
今川務
島田裕正
中村祥子
中野壽美子
古田幸子

高砂雪椿句会

さび鮎や手取河口の大夕日
落葉掃く朝一番の仕事かな
秋風や明るき声の露天風呂
秋收め能登の湯宿に愈されし
ジヨギングの足の軽ろやか秋高し
今日よりは新米となる水加減
ロー・プウエイ眼下の山は紅葉かな

講師 南邦夫
酒井高三
藤平田友市
宮本順治
宮本房義
山本悦子
古田静子

高砂川柳会 会員近詠

A Iとロボット組んだ怖い夢
家の中亭主女房のロボット化
わがままも孫なら笑い許します
わが儘を包んでくれた割烹着
健診を終えてルンルン廻る寿司

細川幸恵
竹本吉紀
笛山綾子
新橋忠
今川務
島田裕正
中村祥子
中野壽美子
古田幸子

詩
歌

露天湯に裸身ほどけて曼珠沙華

田中八重子

何が好きかときかれると露天湯と答える。あの爽快感は何物にもかえがたい。心身共にほどけて無我の境地となる。

おだやかに初冬の陽差し部屋に入る

前明子

今日は何とも言えない良いお天気になり、朝から窓を開けて気持ち良く掃除が出来た!おまけに大空に向かつて大きく深呼吸をしてみた!!

柏汁のポカポカ包む五体かな

由水紀子

野菜たっぷりに鮭を入れて夕食の一品、体にしみわたるポカポカ感、何と幸せと満足致しました。健康な身体に食物に気を付けており、これらも作り暖かい食物です。

つれあひも玉子で〆むるおでん鍋

久保紀代

寒い日は鍋という事で、土鍋一つで夕食、そして翌日にも重宝しました。おでんはマストで二人供に煮てしまふ玉子は、最後に満腹のお腹へ。今は独り居なので出来合いになりました。

長き道刻んだ皺に初鏡

南依子

お正月早々に見る鏡に深き皺、人生の歩んだ長さが顔に出て傘寿をすぎた現在の自分を写つた様を詠みました。

亡き父の着物に触れて秋彼岸

篠原ひろみ

お茶を教えていた父が亡くなり二十年、たまたま父の着物に触れる機会があり、在りし日の楽しげな父の姿を思い浮かべ、思わず触れてその温もりを思い出しました。

天空は紺碧突きさし秋渡る

田村姿婦子

秋の空は天高くと言われるように、目に痛いほどの碧い空で心に残り作句しました。

高砂さんご句会

高砂OB短歌会詠草

風のやうに生きたと思ふ つやつやの照り葉っぱきのやさしい寡默

講師 島田鎮子

我がこころ人の心に支えられ今日も過ごしぬ明日に向かいて

蘆原洋子

敬老のプレゼント届く若き日の私は如何にと思ひの還る

流章子

灼熱の夏はようやく過ぎ去りぬ彼岸に遅れて曼珠沙華咲けり

松波宏子

いやいや弾いたピアノはすっかり艶失せてビスクドールの置き場となれり

橋本信夫

秋風吹くビルの谷間にジャズ流れ歌に手拍子ライブの世界

吉村輝子

あけくれに今日は如何にと母のごと医王の山は言なく問へり

鍋島千佳子

加賀しずくほしいと指さす子が親にねだるごとくに嫁に甘ゆる

竹本栄子

重きもの捨ててお行きというようにゆれながら咲くコスモスの道

有川明美

桔梗の葉は酷暑に焼かれ 薔薇は小さな紫の花を咲かせり

中富重子

遠隔地の友らに会えぬ時過ぎて諸行無常という語思いぬ

國枝明美

絵はがきを見ているような兼六園ガイドの案内は木漏れ日の中



高砂大学校同窓会創立60周年 記念式典・記念パーティー

2023年8月20日(日) 石川県立音楽堂邦楽ホール



高砂大学校同窓会創立60周年記念式典



高砂大学校同窓会創立60周年記念



高砂大学校同窓会創立60周年記念祝



高砂大学校同窓会創立60周年記念祝賀会



高砂大学校同窓会創立60周年記念祝賀会



高砂大学校同窓会創立60周年記念祝賀会



第45回 高砂生きがい演芸発表会

2023年10月18日水 金沢市文化ホール





秋の日帰り 研修旅行

10月31日火

戸隱コース



糸魚川コース



一乗谷コース



外会員一同	相談役 会長 副会長 会計 西村次子	塩屋利雄 井田泰平 八重子	第九十三期会三組(金曜会)	副会長 会長 服部しげ子	笹野和行	第九十一期会二組(九二二会)	高砂彦三クラス会 会長堂前良作 第74期 第80期 第84期 第88期 外会員一同	山寺多満子 西山喜枝 森木外美 尾照俊子 尾俊子
外会員一同	監査 会計 安河上伸子	副会長 会長 飯田勝雄	第九十六期会二組(九六一會)	監査 会計 外会員一同	帆山金子 浅地真智子 地上敏枝	第九十五期会二組(九五二會)	米澤慶子 松本かつ美 中村節子	会長 会計 監査 柴田節子
会員一同	監査 会計 外会員一同	副会長 会長 飯田勝雄	第九十七期会二組(九七一會)	監査 会計 外会員一同	谷内英勇 山上善子 原伸二	第九十六期会二組(九六二會)	谷内賢正 中村進	会長 会計 監査 布豊雄
外会員一同	監査 会計 中広川岡博	副会長 会長 油茶谷妙	第九十八期会二組(九八二會)	監査 会計 外会員一同	酒井惠子 菊池悟 作田悟	第九十七期会二組(九七三會)	酒井昭一 野崎外枝	会長 会計 監査 従二良子 平田昭一
外クラス会員一同	監査役 会計 藤村英志	局事副務会長 会長 若山菊志	第九十九期会二組(つぐみ会)	副会長 会計 中川綾子	松尾外志雄 相倉富子 外志雄	第九十九期会二組(九九二會)	相倉富子 大西和子	会長 会計 監査 林芳樹
外会員一同	会計 副会長 会長 加藤外喜子	副会長 会長 中山栄蔵	第一〇二期会二組(とわに会)	会員一同	—〇— ゴールド 会員一同	第一〇一期会二組	百月曜会会員一同	第一〇〇期会二組



第一〇一期会二組(ほほえみ会)											
外会員一同	班長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	相談役
橋 湯 原 本 田	中川 美智子	藏 根 光 繁	山 井 光 繁	木 下 幸 美	桜 井 光 繁	酒 井 光 繁	松 尾 厚 子	深水 和 子	北尾 佐 恵 子	村 井 邦 子	南場 佐 恵 子
外会員一同	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	会員一同
第一〇二期会三組(ひふみ会)	外副班長・会員一同	第一〇三期会二組(ひとみ会)	第一〇四期会二組(ひむろ会)	第一〇五期会二組(元氣会)	第一〇六期会二組(いきいき会)	第一〇七期会二組(かがやき会)	第一〇八期会二組(いいねー〇八会)	第一〇九期会二組(ひやくまんさん)	第一〇一期会三組(きずな会)	第一〇二期会二組(ひとみ会)	第一〇一期会二組(ほほえみ会)
会員一同	会員一同	会員一同	会員一同	会員一同	会員一同	会員一同	会員一同	会員一同	会員一同	会員一同	会員一同
第一〇二期会二組(あじさい会)											
外会員一同	班長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	相談役
才 海 山 永 浅 木 蚊 前 金 越 藏 勘 宮 松 村 西	田 道 本 栄 村 村 崎 田 森 村 元 村 口 村 井 尾	敏 美 佳 和 恵 光 幸 幸 幾 由 千 洋 敬 忠 欣	克 知 美 美 美 纪 賀 な ほ な ほ な み み み 彦 一	海 山 永 浅 木 蚊 前 金 越 藏 勘 宮 松 村 西	田 道 本 栄 村 村 崎 田 森 村 元 村 口 村 井 尾	敏 美 佳 和 恵 光 幸 幸 幾 由 千 洋 敬 忠 欣	克 知 美 美 纪 賀 な ほ な ほ な み み み 彦 一	才 海 山 永 浅 木 蚊 前 金 越 藏 勘 宮 松 村 西	田 道 本 栄 村 村 崎 田 森 村 元 村 口 村 井 尾	敏 美 佳 和 恵 光 幸 幸 幾 由 千 洋 敬 忠 欣	克 知 美 纪 賀 な ほ な ほ な み み み 彦 一
外会員一同	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	会員一同
第一〇六期会二組(高砂会)	外役員・会員一同	第一〇五期会三組(金曜会)	第一〇六期会三組(いきいき会)	第一〇七期会二組(富士山会)	第一〇八期会二組(かがやき会)	第一〇九期会二組(ひやくまんさん)	第一〇一期会二組(ひとみ会)	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同
会員一同	役員・班長	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同
第一〇七期会二組(糸)											
外会員一同	監査	会計	副会長	会長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	会員一同
小 川 守 玲 子	黒 島 多 嘉 子	近 藤 清 美	岡 唯 夫	宮 角 宇 野 松 宮 坂	宇 野 松 宮 坂	本 尾 野 村 本 本 井	野 村 本 本 井 房	源 田 中 隆 夫	田 中 隆 夫	安 田 一 雅	相談役
外会員一同	監査	会計	副会長	会長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	会員一同
第一〇八期会三組(ひやくまんさん)	顧問	監査	副会長	会長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	役員・班長
外会員一同	監査	会計	副会長	会長	副会長	会計	副会長	会長	副会長	会計	会員一同

<p>監査 会計 副会長 外会員 一 同 稻葉幸 ゆかり 一同子</p> <p>会長 堂前良 彦作</p> <p>第二〇期会一組(なみー二〇)</p>	<p>ほ ほ え み 会 員 一 同</p> <p>第一〇九期会三組</p>	<p>監査 会計 副会長 光藤久 山越上 島島正 昭喜子</p> <p>会長 塚西協 三喜子</p> <p>第一〇九期会一組(まれの会)</p>	<p>く ろ ゆ り 会 員 一 同</p> <p>第一〇九期会一組</p>
<p>会計 副会長 柿小堀木河小 木泉口村島林 信信昭育明 子夫子雄江雄</p> <p>会長 顧問 前多豊</p> <p>第二二期会一組(いー二金沢)</p>	<p>外会員 一 同</p> <p>監査 副会長 薮内隆毅豊</p> <p>会長 坂田豊</p> <p>第二二期会一組(トリプルワン二二)</p>	<p>監査 副会長 会長 前多豊</p> <p>いいわーー〇期</p> <p>会員 一 同</p> <p>第一一〇期会三組</p>	<p>ほ の ぼ ー の 会 一 同</p> <p>第一一〇期会二組</p>
<p>監査 会計 副会長 外班長 会員 一 同 葉笠沢眞宮田 師間田島村中 多峯美恵俊正清 美雄夫子明市之</p> <p>会長 副会長 会長</p> <p>第二一期会一組(令和一四会)</p>	<p>外会員 一 同</p> <p>監査 副会長 会長 中上山濱福西本 村島口田岡幹 美律貞茂邦幹 子範外志夫夫</p> <p>第二二期会一組(令和一三会)</p>	<p>監査 副会長 会長 中野雅正人</p> <p>いいわーー〇期</p> <p>会員 一 同</p> <p>第一一〇期会三組</p>	<p>い う じ い 会 一 同</p> <p>第一一二期会三組</p>
<p>会計 会長 渡中坂下信 外会員 一 同 高砂沙羅の花句会</p>	<p>外会員 一 同</p> <p>会計 幹事 由水紀子</p> <p>高砂さんご句会</p>	<p>会計 幹事 前南久保紀 外会員 一 同</p> <p>同窓会の皆様の 今後の御発展 祈っております。</p> <p>会員 一 同</p> <p>第一一期会三組(いいよき会)</p>	<p>書記 監査 会計 外会員 一 同</p> <p>岡柳清丸岡流 田澤水川野戸 修喜代和靖克裕 一美雄子己一一</p> <p>第一一期会三組(いいよき会)</p>
<p>教材 会計 外会員 一 同 高砂紙細工グループ</p>	<p>外会員 一 同</p> <p>会計 総務 滝中源田孝子 外会員 一 同</p> <p>高砂マクラメサークル</p>	<p>会計 幹事 会計 副会長 会長 高砂川柳会</p> <p>高砂竹今古中細川田 山本川田野幸裕 綾吉幸寿美子恵正 子紀務子恵正</p> <p>高砂マクラメサークル</p>	<p>会計 会計 外会員 一 同</p> <p>会計 副会長 会長 原篠義治 中野吉隆伊寛 外会員 一 同</p> <p>高砂石蕗句会</p>
<p>会計 会計 外会員 一 同 高砂詩吟クラブ</p>	<p>的場邦子</p> <p>会計 副会長 会長 香林久昭</p> <p>高砂詩吟クラブ</p>	<p>会計 副会長 会長 酒井仁岳 外会員 一 同</p> <p>高砂合唱クラブ</p>	<p>会計 会計 外会員 一 同</p> <p>高砂手編サークル</p>

高砂謡曲教室(高謡会)											
監事	会計部長	総務	次総務部長	総務部長	相談役	副会長	講師	特別講師	会長	副会長	講師
三輪武司	杉谷理夫	源本時子	今本和枝	藤田典久	浦川昌子	清水健二	杉本隆	酒井高三	上田藤子	諸橋重紀	沢田玲子
外会員一同	会計河崎和江	高砂琴好会	外会員一同	高砂金沢ひびき会	外会員一同	高砂端唄会	外会員一同	高砂ハーモニーカサークル	外会員一同	高砂琴路会	高砂才カリナクラブ
外会員一同	監査松尾外志雄	会計保多洋明	理事藤田芳樹	会長林芳樹	高砂草笛愛好会	矢野志津子	毎田悦子	本田明子	藤堂敏子	小馬豊子	宮崎誠一
外会員一同	監査渋谷多佳子	会計尾島芳栄	会長川守久子	講師島田晴苗	高砂ひまわり会	栗坂久尚	坂田憲富	坂田祐毅	笠間二美子	野島昭子	法村理枝
幹事一同	監査酒田三紗子	会計福村美津子	会長吉岡雅子	高砂フラダンスクラブ	小林玲子	前田千枝子	山口寿子	山田俊子	指江ユキ子	泉義信	杉本豊子
外会員一同	監事神山本静	会計作美	副会長長田都	副会長竹内代	高砂煎茶翠会	外会員一同	副班長4班班長	副班長3班班長	副班長2班班長	副班長1班班長	会計寺坂下

高砂ダンスサークル											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
運営委員	会計監査	副会長	会長	相談役	講師	中川宗邦	瀬戸俊一	寺尾照子	杉野豊	木本喜代子	高岡柚子
田喜代子	木陽子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子
田喜代子	木陽子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子	木喜代子
高砂抹茶クラブ											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	監査	幹事	監査	幹事	会計	吉田洋子	天木田	須木田	中木田	本木田	東木田
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	喜代子	千代子	悦子	綠子	多津子	美智子
喜代子	喜代子	喜代子	喜代子	喜代子	喜代子	喜代子	喜代子	喜代子	喜代子	喜代子	喜代子
高砂生け花クラブ											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	事務局	講師	矢戸慶子	釣見八重子	小平田さき子	幸甫	一
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	黒道泰子	四十万谷恵美子	久保智子	岡田根宏子	野村和克子	鈴木紀治子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	下子	下子	下子	下子	下子	下子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
高砂太極拳クラブ											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	事務局	講師	矢戸慶子	釣見八重子	小平田さき子	幸甫	一
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	田道子	了子	夫子	次子	美樹子	泰子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	了子	夫子	次子	美樹子	泰子
高砂創作絵画会											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	武田恵子	高橋孝一	中井喜美子	浦三	高砂創作絵画会
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	キス子	キス子	キス子	キス子	キス子	キス子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂寿雪書道会											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	高橋恵子	武田孝一	中井喜美子	浦三	高砂寿雪書道会
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂グラウンドゴルフクラブ											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
会計	副会長	会計	副会長	会計	副会長	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
堀竹	稻西	越上	川岡	蔵小	田中	林	岡	仁	永	古	川
田中	葉尾	村田	西田	坂	道村	中	中	中	中	中	中
ゆ	美幸	幸由	幸淑	武	野爪	越	岡	岡	岡	岡	岡
か	奈	紀	武	智香	保野	樋	樋	樋	樋	樋	樋
り	子	子	子	子	保	源	源	源	源	源	源
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	之博	満	重	真	時	美
高砂歩の歩のクラブ											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂ボランティア会											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
会計	幹事	会計	幹事	会計	幹事	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
舟竹	古新	本宮	小	田中	宮藏	流	今	東	進	神	小
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
会木	本林	保保	本屋	口敬	宮田	村	地保	松邦	和邦	秋法	好枝
員一	松千	靖松	房忠	武裕	裕	一代	久	秋	邦	好	子
同理	男子	義枝	義男	治雄	枝	子	美	子	子	妙	昭子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	治	子	子	子	子	子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	道子	道子	道子	道子	道子	道子
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子	美智子
高砂梅林園											
" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
幹事	会計	幹事	会計	幹事	会計	講師	木西	上木	仁木	永木	古木
外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同	外会員一同							

<p>監会総務部長 事計役 外員一 同子</p> <p>高砂協働プロジェクト会 議 幹事会 会計監査 外会員 会員 同子</p>	<p>総務部長 相談役 五竹牧蓑岡吉諸郎 村島本野谷田田橋洋純松明郁 子男弘夫堯司紀</p> <p>会計監査 幹事会 会計 幹事会 会計 外会員 会員 同子</p>	<p>副会長 副会長 八菱本 田元田田 美英美啓し純明静 和美す ええええ輔</p> <p>高砂語り部九官鳥の会 小笠竹橋菱本八 村間田元田田 一和美す 子子子子子輔</p>	<p>副会長 副会長 芝越辻永西谷湯松宇西西藤木瀬田高 木村 榮田尾原野野田田島下戸中田 正由靖和保眞武公藤保勝寛幸俊敏 紀佐 紀子郎子子子美英夫子治仁子一之進</p>
--	--	---	--

会計監査	幹事会	副会長	会長	副会長	会員一同	外スタッフ	監査堂下進	会計長	会計	副会長	会長
会計	会計	会計	会計	会計	会員一同	監査	堂下進	中岡多瑞子	中野繁子	外山郁生	河口明
高砂朗読サークル「本棚」	相談役	幹事会	会計	会計	会員一同	監査	堂下進	中岡多瑞子	中野繁子	外山郁生	河口明
北瀧林定伊押大 外 会員一 同	会計監査	木坂小松一安瀧小諸小 村下野山丸田谷野橋西 三啓外幸玲照多文重栄 和紀佳 子子恵江子香子子紀一	会計監査	会計	会員一同	監査	堂下進	中岡多瑞子	中野繁子	外山郁生	河口明
上田塚藤野橋 敦江早秀妙市のり子 美美苗信子男子	会計監査	木坂小松一安瀧小諸小 村下野山丸田谷野橋西 三啓外幸玲照多文重栄 和紀佳 子子恵江子香子子紀一	会計監査	会計	会員一同	監査	堂下進	中岡多瑞子	中野繁子	外山郁生	河口明



高砂大学院OB生きがい会
顧問 会長 旅行部長 総務部長 学習部長 旅行部長 副会長
監事 副会計部長 副編集部長 副旅行部長 副學習部長 副部長 副部長
外会員一 同 表中蚊久佐須山中吉橋山久館井瀬太杉山上中藤平山松中岡宮田平轟若川飯
本崎田野田本島村本根保 村戸田田根田川田能下本川田口村田 山西田
和洋恵 恵千郁佳君紀恵宏擴洋小靖久千光藤健良静君か 久敬姿昭健和幸勝
美里 美代 妃婦
一同 子子子子子子枝子子一代子恵子恵子治佐子子美剛夫治子一正洋夫雄

高砂大学院OB歴史会
相談役 副会長 会長 総務担当 学習担当 担当研究 旅行担当 会員登録

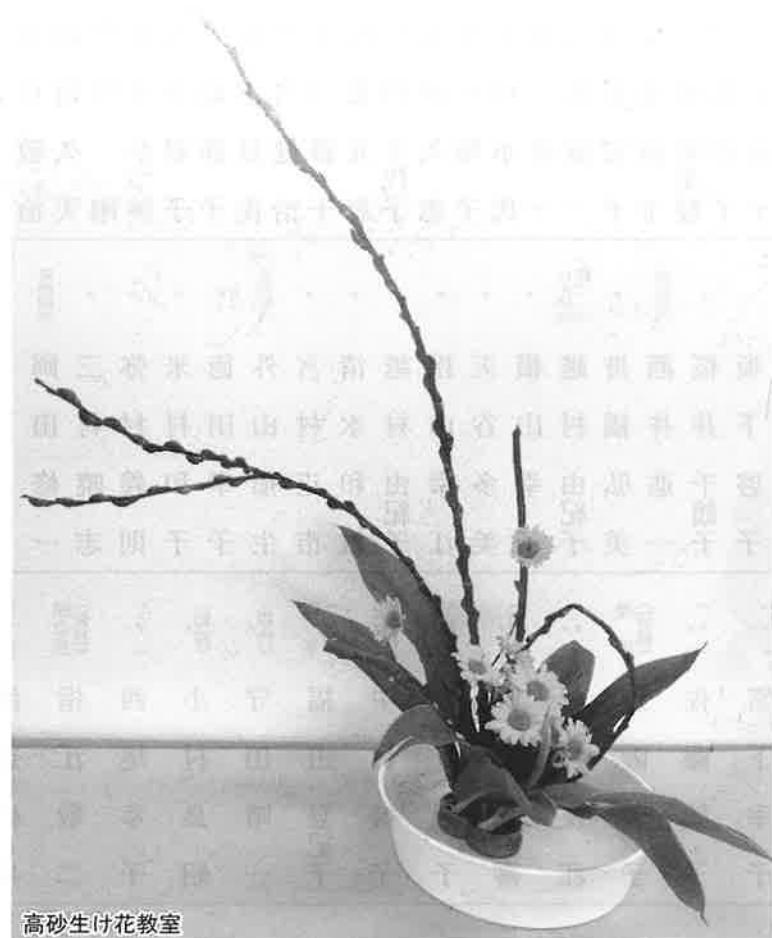
講師代表	高砂大学院OB花樹会
相談役	
会長	
土屋	山原伸二
井沢	山原伸二
渡辺	山原伸二
江原	山原伸二
指江	山原伸二
西尾	山原伸二
小村	山原伸二
守田	山原伸二
福田	山原伸二
中村	山原伸二
磯野	山原伸二
杉納	山原伸二
逢坂	山原伸二
吉下	山原伸二
宇藤	山原伸二
宮野	山原伸二
佐野	山原伸二
理修事務	山原伸二
監査	山原伸二
会計	山原伸二
總務	山原伸二
總括	山原伸二
副会長	山原伸二
会員	山原伸二
行修事務	山原伸二
旅行	山原伸二



高砂悠々健康クラブ

堀新関下花清高松塚流上瀧福石進堂西田増泉小轟藤小
川保戸村 水本田西 野本原野地前本中田屋野 堂坂
佳信硬満富良 協裕健知昌隆邦良幹清健和 健昭
子子一子夫子昇寛三一三子恵義子作夫之一雄隆正雄進

高砂大学校同窓会役員



ホームページを見ましょう!

高砂大学校同窓会HP 詳しくはコチラ→



日頃の様子を
発信しております!





ようこそ高砂大学校同窓会へ

トップページ プロフィール 行事予定 たかさご新聞 クラブ活動

生徒・卒業生の下最大の組織「高砂大学校同窓会」のホームページへようこそ。
会員登録やお友達登録をお済ませない限り日本語版のみ表示中心に致しております。

おしらせ

- 12月（10回）スマホ教室開催！11月1日より受付開始！**掲示板にて日程一覧表チェック**
- 高砂ボランティア会主催「ミニ福祉バザー開催」！11月15日（水）9時～15時半迄 玄三館1階ロビーにて：婦人用冬物衣類等多数用意しております。
- 遠送発表会の式典とエンドシーンがビデオクラブより届きました。「行事予定」にリンクされておりますのでクリックしてご覧ください。他の出演記録DVDは領布の趣旨により、出演者限定となっております。申し込みは所定の用紙に記入してビデオクラブへ提出ください。
- 「長寿の祝い」のビデオが届きました。行事予定を開きリンクをクリックしてください。
- 10年分のビデオDVDを貸し出しきできるように120枚にパックナンバーをつけました。リストは「行事予定」を開き所定の行のリンクを開いてください。
- 60周年記念式典（音楽堂）祝宴（ホテル金沢）の2部に分けた短縮版ビデオが届きました。行事予定のリンクを開いてください。※大変素晴らしい演奏と歌の演奏でした。ノーカット版は約2時間半で保存版として事務所にあります。四野は事務局にご相談ください。
- 高砂一座発表会 金沢駅モテなしドーム<ビデオ>が届きました。高砂一座の活動内容をクリックでご覧ください。
- すこやか体育まつりのビデオが届きました。行事予定よりリンクを開いてください。

掲示板
Bulletin-board

高砂大学校
Takasago Daigaku
高砂大学校Takasago University

高砂一座
Takasago Ichiza

協力事業者
Cooperation

みんなのLINK集
Link-List

地図
map

いいね
いいね
金沢
Public Relations

高砂大学校同窓会

〒921-0901
金沢市摩理三町1-15-5
ta8101@spacelab.ne.jp
TEL 076-261-8101

募集とお願い

【クラブ活動】では掲示ポスターを掲載しています。変更はUSB又はA3かA4版を事務所まで持参ください。

(1)高砂大学校同窓会 「広報部」ではサポーターを募集しています。
内容は月2回の編集会議と取材や記録写真の撮影ホームページの加筆修正等です。お力を貸してください。

(2)クラブ紹介の図み枠をシリーズで掲載の予定です。
ホームページの「クラブ活動」にも掲載します。デジカメとビデオカメラ持参でインタビューやまいります。実施打合せをいたしますので【伝えたいこと、一分間の動画演出（学習風景・過去の舞台など）】のおおよそを決めて編集担当までお申し出て下さい。

投稿の原稿や記事へのご意見は下記のメールをご利用ください。お急ぎの内容は事務所まで電話伝言をお願いします。
E-mail (takasago_ob_03@outlook.jp) 076-261-8101

(3)サイドメニューの「皆のLINK集」では皆様のブログ又はホームページの掲載を募集しています。
このページを曾様と一緒に活用したく思います。
ご希望の方はE-Mail takasago_ob_03@outlook.jpまで連絡ください。
出来る限りご希望に沿いたいと思います。

携帯電話「スマートフォン」で見る方法

※例：らくらくスマートフォン

- 1 ホーム画面の【Google】をクリックする。
- 2 【G 検索】の画面となる。「高砂大学校同窓会」とはっきりした声で話す。高砂大学校同窓会や類似名が表示される。その中から高砂大学校同窓会をクリック。上の画面が出ればホームページです。
- 3 《トップページ》《プロフィール》《行事予定》《たかさご新聞》《クラブ活動》のところをクリックするとそれぞれの画面表示となる。
- 4 「たかさご新聞」を見るには、クリックした後、発行月の右端欄（クリック！）の〇〇月号をクリックする。読みたいところに移動し、読みやすいように拡大する。（逆に拡大して読みたいところに移動する）

PCのインターネットで見る方法

※例：らくらくスマートフォン

- 1 検索画面で「高砂大学校同窓会」と入力し、検索をクリックする。
- 2 項目画面となり、『高砂大学校同窓会』石川県金沢市の生涯学習セミナー「高砂…」を選んでクリックする。上の画面が出ればホームページです。更に見たい項目を選んでクリックする。試してみましょう。

2024年度行事カレンダー

- ▶ 10日(水)
令和6年度総会
会場 彦三館大研修室
- ▶ 22日(月)
第1回クラス会長会議
会場 彦三館大研修室
- ▶ 30日(火)
第1回グループ代表者懇談会
会場 彦三館大研修室

4月

- ▶ 2日(木)
リーダー研修会
会場 彦三館大研修室

5月

- ▶ 4日(火)
第44回すこやか体育まつり
会場 金沢市総合体育館

6月

- ▶ 1日(木)~2日(金)
第42回作品発表会
会場 彦三館大研修室

8月

- ▶ 4日(木)
第2回クラス会長会議
会場 彦三館大研修室

9月

- ▶ 1日(火)~7日(月)
共同募金活動への協力
会場 金沢市内
- ▶ 4日(金)
第46回生きがい演芸発表会
会場 金沢市文化ホール
- ▶ 27日(日)
金沢マラソン応援
会場 金沢市内

10月

- ▶ 6日(金)
第3回クラス会長会議
会場 彦三館大研修室
- ▶ 10日(火)
第2回グループ代表者懇談会
会場 彦三館大研修室

12月

令和7年
1月14日(火)

新春のつどい

会場：ホテル金沢

※期日及び会場は、都合により変更になることがございます。予めご了承下さい。